

Pulse Secure Appliance

SSL-VPNとは？

遠隔地から公衆回線網やインターネットなどを介して社内のネットワーク（LAN）に接続し、社内システムを活用することです。SSL-VPNは、httpsの技術を用いて端末に依存することなく、遠隔地から社内システムへのアクセスを可能にします。

問題点

- なりすましや個人端末からの不正アクセス
- セキュリティ対策が不十分なクライアント端末からのアクセス

これらのアクセスを許してしまうことで、社内システムにウイルスが持ち込まれたり、機密情報が流出してしまう恐れがあります。また、個人端末からのアクセスは、社内の機密情報が個人端末に残ってしまう恐れがあります。

Pulse Secure Appliance がより安全なりモートアクセスを提供します!!

✓ 2要素認証でセキュリティの向上

PSAを導入することで、ID/Password認証 + ホストチェック(HC) という2要素認証を実現し、安全なりモートアクセスを提供します。

ID/Password

個人の認証を行い、
正規ユーザのみアクセスさせる



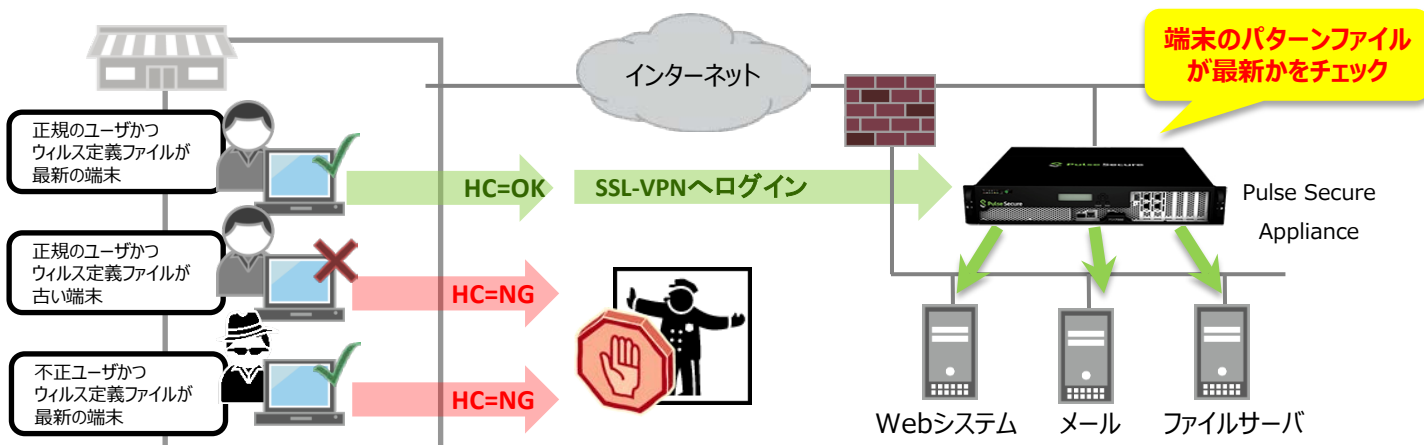
ホストチェック(HC)

クライアント端末のセキュリティ状態をチェックし、
セキュリティ対策を施していない端末からの
アクセスを遮断する

✓ 低コストでセキュリティ強化を実現

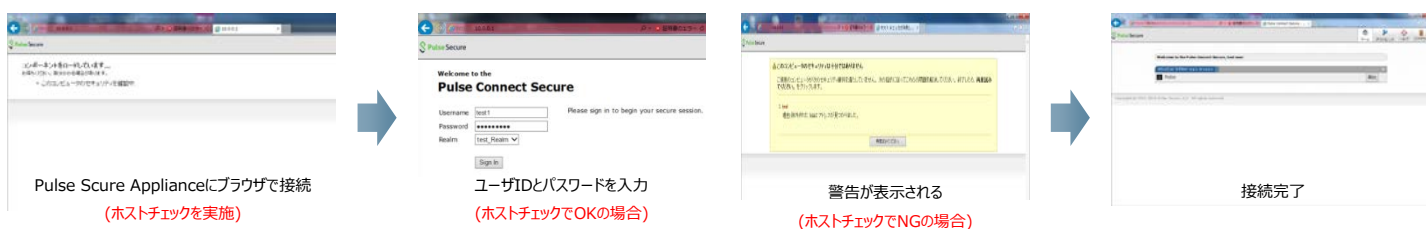
一般的にはオプションライセンスや機器を追加し2要素認証を実現します。

しかし、PSAならば単体で2要素認証が実現可能なため、コストを抑えながら社内リソースのセキュリティを強化することができます。



SSL-VPN接続フロー(Pulse Secure接続例)

- **PCの場合** ※初回接続時にクライアントチェックモジュール及び接続モジュールが自動的にクライアントに配布されます。



- **スマートフォンの場合** ※事前にPulse Secure接続アプリをダウンロードします。



ホストチェック(HC)可能な項目

代表的なチェック項目	
アンチウイルスソフトウェア	665種類以上のアンチウイルス製品の稼動と定義ファイルの更新状況をチェック
パーソナルファイアウォール	354種類のパーソナルファイアウォールの稼動をチェック
MAC Address チェック	クライアントデバイスのMACアドレスをチェック
ポート	指定したポートがクライアントデバイスでオープンしているかをチェック
プロセス	指定したプロセスがクライアントデバイスで稼働しているかをチェック
OSおよびサービスパック(SP)	クライアントPCのOSやサービスパックをチェック
ファイル	指定したファイルがクライアントデバイスに存在するかをチェック
レジストリ	クライアントデバイスで指定したレジストリ情報をチェック

製品ラインアップ

	PSA300	PSA3000	PSA5000	PSA7000
標準価格	¥1,180,000~	¥1,180,000~	¥2,240,000~	¥8,440,000~
対応同時接続ユーザ数	10-200ユーザ	10-200ユーザ	10-2,500ユーザ	100-10,000ユーザ
追加ユーザ単位 (最小)	10ユーザ	10ユーザ	10ユーザ	10ユーザ
寸法 (幅×高さ×奥行)	19.5×4.45×19.5 cm	43.7×4.3×24.9 cm	43.7×4.3×24.9 cm	43.7×8.9×45cm
重量	1.13kg	4.5kg	4.5kg	13.6kg
最大消費電力	60W	200W	200W	700W
データインターフェース	2×1G Ethernet port	2×1G Ethernet port	2×1G Ethernet port	2×10G Ethernet port

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。
 ※記載の内容は、2017年04月現在のものです。

お問い合わせ先
 株式会社 富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)

お問い合わせ総合窓口
 〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス
 E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
 当社ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/>